



# D e s i g n

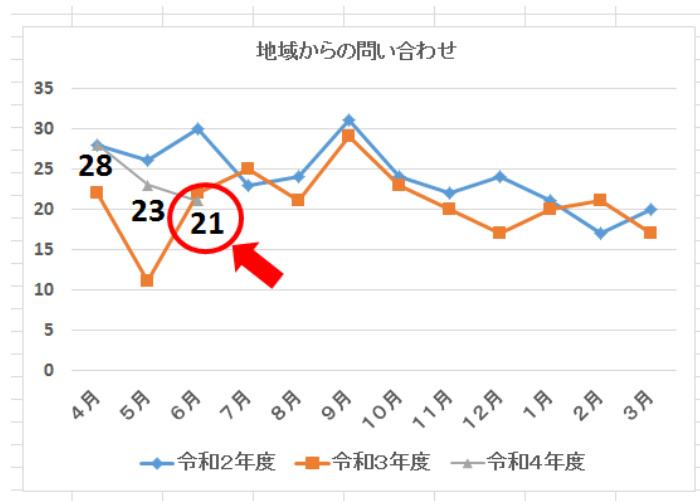
～ 距離を保ちましょう～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

## 令和4年6月の問い合わせ状況について

～ 夏期休暇中の問い合わせもお待ちしています～

令和4年6月にお問い合わせを頂戴した件数は、21件です。ありがとうございます。引き続き、地域の皆様からのご紹介による受け入れを推進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



不要不急のご来院はお控え下さい。

～ 改めてのお願いになります～

感染症拡大防止に  
ご協力ください



感染拡大防止の観点から、ご家族や地域の関係機関の皆様による入院患者さんへのご面会は原則禁止とさせていただきます。なお、退院に向けたカンファレンスについても、オンラインで実施しておりますので、ご協力をお願いします。ご不便をおかけしますが、引き続きご協力頂きますようお願い申し上げます。

公認心理師が増えました。

～ よろしく申し上げます～

5月よりお世話になっております久田温子（ひさだはるこ）と申します。昨年までは精神科病院に勤めていましたが、今回ありがたくご縁を頂き、京都山城総合医療センターで働かせて頂くことになりました。

多くの人のところに触れ、寄り添いながら一人ひとりの可能性を一緒に見つけられるようなサポートができればと思っています。至らないところもあるかと思いますが、精一杯努力していきます。これから、どうぞよろしくお願いいたします。（公認心理師 久田 温子）



## 第8回オンライン症例報告会を開催しました

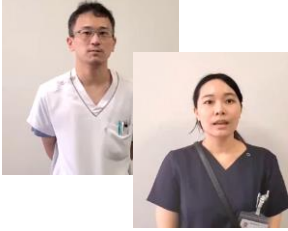
～ 多数のご参加ありがとうございました ～

6月30日（木）、第8回オンライン症例報告会を開催しました。昨年の第1回に引き続き、今回も脳神経内科が担当させて頂きました。

新入職医師による自己紹介に続いて、大島部長より、ご紹介頂いた若年の認知症疑いの症例と、アルツハイマー症の最新の治療状況の報告をさせて頂きました。

今回は、地域の医療機関の先生の他、薬剤師やケアマネジャーなど25名の多職種の専門職がご参加下さいました。ありがとうございました。引き続き、多職種の皆様にもご参加頂けるような関心の深い内容を検討してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

（地域医療連携室 主事 坪井 和祥）



## 地域医療連携室より

～ 認知症カフェ～

木津川市社会福祉協議会が主催となり実施されている、“こすもすカフェ”（認知症カフェ）に、協力医療機関として医師と共に参加し、医療相談をさせて頂いています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、この2年間は中止になることも多かったのですが、最近では、オンラインを活用して医療相談を行うこともあり、コロナ禍においてもなんとか継続できています（社会福祉協議会の皆様にはお手数をおかけしています）。



さて、7月2日（土）、木津川市の山城地区で初めての開催となりました。今回は、当院脳神経内科部長の大島先生が「認知症を知り、認知症とともに生きる時代」と題して、講演させて頂きました。会場は、山城保健センターです。大島先生の講演では、認知症を早期発見するメリットや認知症の気づきのポイント、老化によるもの忘れと認知症によるもの忘れの違いなどについて、分かりやすく説明させて頂きました。参加されていた20数名の方は、熱心にメモを取りながら、時には頷きながら、聴いて下さいました。

講演の後は、大島先生と私で、医療相談をさせて頂きました。詳細は割愛しますが、お一人15分程度の短時間の相談のため、込み入った話は難しいことも多いのですが、相談者の方々の新たな気づきにつながればと思います。

帰りの車中、大島先生と今回の講演や相談について振り返っていたのですが、大島先生も、認知症の人の地域支援について手ごたえを感じておられる様子でした。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）